

ミヌカハモリノモモニサセビトシトスカハ、即同ニ參照モ解出之モ新  
ニ開キテ全體ノ難點オヤヤク幾處問題細難善用才云カヘテモ此  
キモトモ全目ハ此御問十種問題裏モ斜リモ得ル財モ皆若キテ少  
ヒテ漁業問題モ甚詳モ此ノ件ニモサモトモトオ非  
モ管セモ得リマサハ表ニ日本ハ八種問題モ解ル才解合モ是トイハ  
御問題ノ解セモ解ル日本・英國・國義・威士忌等ノ酒類・茶葉・米穀等ハ其  
事モ其國内販賣ナシモ實驗モ解ル才解合モ是トイハ  
才云テ建ニ漁業會モ製主幾經苦勞ニ工費營轉普ヘ營轉御問ハ八種問  
モ皆大ツハ解セモ才云ニニ漁業ヨリ解出ノ額リ千五百萬円<sup>1</sup>ミ  
ヒセ簡單ニ云ヘハ幕一ノ御題ハ難解モ解ル才モ此御問題ニモトモ  
ハ甚難ヘタリモテモ然ニモ解ルヘ難處也同々云々解果ニモトモ  
大手解セモ得失大ツニ當てモハ次第問題御報告又解ニ千六  
百萬円丁度一體間二十四御問漁業専門四種モ解身業禁由ニ  
准スル事トナツタ

用シヤウトテモ頗ル問題ガ制定サレテ居ナイ國ニ於テ勞働者ノ餘  
暇ヲ何ウトカ云フ事ハ不徹底ナ事デアルト云フノデ終ニ之ハ勸告  
案トサレタガ之レハ條約案ニ比シ國情ノ許ス限り宜イナラ遣リ惡  
ケレバ遣ランデモ宜イト云フ事ニナツテ居ル

第二ノ災害均一二就テハ色々ト論議サレタガ結局ニ續會制度ヲ採  
リ今年ハ條約案トセズ來年モモウ一通過遣ツテ之レガ可決セバ批  
准スル事トナツタ

第三ノ硝子工業夜業禁止ニ就テハ川村君カラ詳細ニ述べラレタ事  
デアルガ「第一條ニタンク竈ヲ使用スル硝子製作業ニ於テハ一  
週ニ付繼續セル二十四時間作業ヲ休止スペキモノトス」トアルカ  
第三條ニハ下ノ作業ニ對シテハ各加盟國ハ上記諸條ノ規定ニ對ス  
ル例外ヲ認ムル事ヲ得

(一)技術上經濟上ノ理由ニヨリ繼續的ニ行フコトヲ必要スル作業  
(二)作業日ニ於テ企業ヲ常規約ニ遂行スル爲メニ從業員ノ不在中